

コロナ感染渦における大会運営に関して

各区少年野球連盟におかれましては、日頃より「横浜市少年野球連盟学童部」の活動にご理解、ご協力頂きまして誠に有難うございます。

コロナ感染、感染の疑いという報告が、秋に入り、横浜市少年野球連盟学童部にも、すでに何件か情報として入ってきております。

大会運営に関して、「健康チェックシート」の作成提出をお願いし、現場では検温、アルコール消毒等感染予防対策を施しておりますが、「コロナ感染」「濃厚接触者」「検査要請があった」等、より具体的な状況に対して、どう大会運営をしていけばよいのかが、はっきりしていませんでした。

そこで、昨日「緊急執行役員会」を開催し、協議致しました。

当面の間、下記対応を取っていくことを確認し、感染予防を徹底することと致しました。

各区少年野球連盟におかれましても、下記対応に関して周知をお願い致します。

記

1. 大会開催中に、当該チームの選手が通う小学校において、学校関係者が感染、濃厚接触、もしくはその疑いがある状況になった場合（おおくはPCR検査を行い判定結果が出るまで、小学校は休校措置を取っている）、小学校の休校、課外活動の活動自粛要請がある中で、試合日程を1週間延期する措置を取ります。
2. 当該チームが試合後に、（1）と同じ状況になった場合には、当連盟としては、情報入手後、速やかに対戦相手及び該当区少年野球連盟に連絡し、PCR検査の判定結果が出るまで慎重な対応を取るよう要請します。
3. 大会出場チーム関係者から感染、濃厚接触、その疑いのある者が出た場合には、PCR検査の判定結果出るまでは、活動の自粛を要請します。そのためには、試合日程の1週間の延期措置を取ります。
4. 上記1週間の延期措置においても、小学校の休校措置が継続している場合には、大変残念ですが当該チームの試合辞退をお願いします。
5. 大会会場における新たな感染対策として、アルコール消毒するエリアを拡大します。
 - ・グラウンド内ベンチ及びその周囲だけではなく、グラウンド周囲にあるベンチ、荷物置き場としているところなどもアルコール消毒し、他チームと接触しないようにします。
6. 健康チェックシートの記載事項について
 - ・試合当日に欠席しているチーム関係者の健康状態を把握して、健康チェックシート提出時に報告願います。（体調不良なのか、塾に行く家族で出掛けるとか欠席の理由）
7. 大会は、無観客試合としています。コロナ感染防止対策に各チームの皆さんのご理解ご協力をお願いします。（登録選手、ベンチに入る大人と送迎ドライバーのみ）

8. 小学校からの情報発信が少ない現状では、地元チーム関係者からの情報提示が必須となります。

現状ではチームが、区を跨ぎ、横浜市内の各チームと定期的に交流をしているのが実情です。こうした中で少ない情報を共有し、感染拡大をさせない環境を作る必要があると考え、各区少年野球連盟のご理解ご協力のもと、チーム内もしくは選手が通学する小学校で感染、感染の疑い等が発生した場合には、各区常任理事を通じて横浜市少年野球連盟学童部まで報告頂くようお願い致します。

以上、関係者の皆様のご理解ご協力をお願い致します。

令和2年10月11日

横浜市少年野球連盟学童部